

平成 27 年 4 月

乗り捨てしぶらんこにある孤独かな
季語に似て季語にはあらず朝寝坊
人誰もいつかは死ぬる花の屑
先生の匂ひに恋し一年生
囁りと喧躁同義語かも知れぬ
省略の俳句の季語や鳥雲に
紙懐炉背中にはつて梅日和
芸術は独立独歩修司の忌
歳時記の真中で威張り花粉症
「なもし」てふ伊予の方言菜飯食ふ